

オープンウォータースイミング ジャパンオープン 2015 館山

給水について

■給水について

本大会はコース上にある栈橋から、選手の帯同者によって給水を行うことができます。

給水竿は各自制作し持参してください。(別紙参照)

給水を行う帯同者は、**必ず AD カードの申請(別紙)**を行ってください。

AD カードの着用がない場合は、給水エリアに入場することができません。

- ・自身の水着に給水用飲料やジェルを挟んで泳ぐことも可能です。
- ・給水時に選手の帯同者からコーチングや周回数を伝えることができます。
- ・給水を行う栈橋の位置については、監督者会議にて説明します。

選手の安全管理上、帯同者は必要不可欠です。レース中の給水や適切な指示の重要性をご理解頂き、帯同して頂く事を強くお願い申し上げます。

※やむを得ず帯同者がいない選手については本年度大会に限り競技役員からの給水を受けることができますが、以下の点について予めご承知おきください。

- 競技役員は、善意の第三者であり、レースの途中順位や、残りの周回の情報提供は行いません。
- 飲料は主催者側が用意した水のみです。
- 大会運営は限られた人員で行うため、選手1名に対して、競技役員1名が対応できるとは限りません。
レース展開によっては、選手複数名に対して、競技役員1名で対応することも想定されます。
給水待ち等により選手が不利益を被ったとしても、一切責任を持ちません。

※やむを得ず、帯同者がいない場合は、その旨、理由を含めて 9月8日(火)正午までに、ご連絡ください。
当日の申し出は受付不可とします。

●申出先

(公財)日本水泳連盟 オープンウォータースイミング委員会 担当:渡辺一仁 (わたなべかずひと)

連絡先: information@jasf-ows.com

お申し出の際には、以下の情報を必ず記載ください。

- ①参加者情報(氏名・フリガナ・性別・所属名)
- ②帯同者がいない理由

以上

別紙 棧橋からの給水イメージ



(写真「OWS ジャパンオープン 2013 館山」における給水方法)